

たかみ・篤己=1952年生まれ。広島大学卒。現在、党県担任委員。趣味は山歩き

## ヒロシマの心を国政に

駅前での演説を聞いていた女性から「共産党の議席がもっと増えたい」といって、高見あつみを送り、自身を引き締まり、選挙法廃止の2000万人を要請していた。戦争だけを語り、父と妹が黒焦げになってくた、と胸の内を話してくれました。被爆者や戦争体験者から平和への思いを聞く中、戦争法廃止の出発点に負けられま

りました。母は話保護く、社会の仕組みにあるをあげながら、私たち3人きょうだい必死に闘ってこられました。テレビが普及してから家にはテレビのないまま、な苦し学生時代は、奨学金で費せられて、選挙資金で買ひのアルバイトをしました。そんな時、大学の寮で共産党員の先輩に出会った。「負し」の原因は親や家にあるのではない

心、平和を愛する国民の願いが憲法9条に込められている。その憲法が壊されることは、ヒロシマの痛みが打ち守られること。9条を守るために勝たなければならないと心から訴えています。

広島選挙区の候補には、核兵器のない平和な世界を実現する責任があります。戦争する国ではありません。

選挙区メモ  
候補者が張り合う大激戦が予想されています。日本共産党と後援会は「全党員の猛奮闘で、高見候補を押し上げよう」と対話・支持拡大に取り組んでいます。



## 共同の力で戦争法廃止へ 原点は「貧困生む社会変えたい」

TPPは絶対許すことができません。農家は、TPP一環(太平洋連携協定)を推進する安政政権に怒りが広がっています。広島県の農業と中山間地の地域経済を護るTPPは撤回しかありません。

2014年8月の土砂災害で70人の尊い命が奪われました。広島市内の人口密集地も土砂災害警戒区域に含まれています。被害を防止する対策が急がれます。

参院選は、安政政権のあらゆる暴走を止める選挙です。戦争法を行使しない自民党と、その補完勢力におおさか維新の会に議席を奪わずにいきましょう。戦争法廃止に向け、共同を広げる日本共産党の躍進のため、思いっきり応援してください。



JA庄原・理事  
山本一守さん(50)

## TPP反対しっかり応援

農林関係者の反対を無視したTPPに怒りをお伝えします。コメ主体の需地農地が多い広島県の中山間地では、TPP参加で、生き残れる農地がありません。限る影射試では、県内の階層は全滅という評価で

交付金などではコメを育てることも生活が成り立たないのが現状。将来の展望が持たせません。国産を創えさせないため、農業を守ることが政治の責任です。TPPも戦争法も米国の戦略に乗じたもの。アメリカ力言いなりの自民党政対抗する共産党に期待しています。今度の参院選では、高見あつみ候補をしっかりと応援してください。



宣伝する高見候補(中央) = 広島市佐伯区

広島選挙区(改選数2)では、前経済産業相の自民現職と元法相の民進現職に加え、日本のおおさか維新の女性新人、日本のこころを大切にする党の前衆議院議員など6人が立候補を予定。各党の